

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成25年7月4日(2013.7.4)

【公表番号】特表2012-529169(P2012-529169A)

【公表日】平成24年11月15日(2012.11.15)

【年通号数】公開・登録公報2012-048

【出願番号】特願2012-513638(P2012-513638)

【国際特許分類】

H 01 L 51/42 (2006.01)

【F I】

H 01 L 31/04 D

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月16日(2013.5.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

アノードおよびカソード、ならびに光の入射時に電子 - 正孔対を生じさせるためのこれらの電極間に配置された少なくとも1つの有機光活性真性i型層系を含む有機光活性コンポーネントであって、

(i) 前記光活性i型層系が、電子 - 正孔対を分離するための少なくとも1つの混合層を含有し、

(ii) 前記混合層が、正孔を受け取るための少なくとも1つのドナー材料および電子を受け取るための少なくとも1つのアクセプター材料を含有し、したがって前記混合層がドナー - アクセプター系を形成しており、

(iii) 前記混合層の前記ドナー材料および前記アクセプター材料が非ポリマー材料であり、

(iv) 前記ドナー材料が、前記アクセプター材料の蒸発温度よりも少なくとも150低い真空中での蒸発温度を有し、

(v) それぞれn型、i型またはp型層系から構成されるn i p型、i p型またはn i型構造から構成される配列を有し、ここでnはn型伝導性層を、pはp型伝導性層を指示し、その際、前記有機光活性i型層系が直接カソード上にまたは電子伝導性n型材料系上に配置されていることを特徴とする、有機光活性コンポーネント。